

山口情報芸術センター [YCAM]

やまぐちアートコミュニケータープログラム2024：架空の学校「アルスコレ」 ARTIST in ARCADE vol.2：ひがしちか

2024年12月14日（土）～12月23日（月）

山口市中心商店街（山口市道場門前1-3-1 吾妻屋ビル1階）

山口市中心商店街を舞台に展開する 市民参加型アートプロジェクトの成果発表！

山口情報芸術センター [YCAM] では、国内外で活躍するアーティストやクリエイターが地域に滞在し、山口市中心商店街のなかで成果を発表するプログラム「ARTIST in ARCADE（アーティスト・イン・アーケード）」の第二弾を開催します。本プログラムは、アートや学びに関する人材育成プロジェクト「やまぐちアートコミュニケータープログラム 2024：架空の学校『アルスコレ』」の一環として参加メンバーが主体の実践の場です。メンバーはプロジェクトのコラボレーターと伴走しながら、制作のためのリサーチから成果発表展の運営までをおこないます。

多分野で活躍するアーティストやクリエイターを招き、成果公開を目指していくこのプログラムでは、参加メンバーがアーティストならではの独自の視点に触れることで、街や人、ものや出来事の新たな関係性を発見していくためのヒントを探ります。商店街を舞台に展開する本プログラムを通じて、新しい街の魅力や活用の可能性、そして山口から生まれるアートの新しいあり方を提案します。ぜひこの機会にご参加ください。

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

[お問い合わせ]

山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課

〒753-0075 山口県山口市中園町7-7

TEL：083-901-2222 メールアドレス：press@ycam.jp ウェブサイト：www.ycam.jp

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



「ARTIST in ARCADE vol.1」として発表した
梅田哲也《タイムホン》の様子（2024年）
撮影：山中慎太郎 (Qsyum!)

日常の余暇（スコール）を楽しむための技（アルス）を育む学びの場



「架空の学校『アルスコール』2023年度活動の様子
(2023年/撮影:山中慎太郎 (Qsyumi!))

YCAMは2003年の開館以来、メディア・テクノロジーを用いた新しい表現と鑑賞者をつなぐため、研究開発プロジェクトや作品制作の過程で得たテクニックや知見、開発したソフトウェア / ハードウェアなどを応用して、教育プログラムを多数開発 / 実施してきました。また並行して、メディア・テクノロジーが持つ可能性を応用して、地域課題の解決や地域資源の活用につながる取り組みも模索しており、こうした取り組みを主体的に推進することができる人材の育成にも取り組んでいます。

YCAMでは山口市中心市街地を拠点にアートや学びに関するイベントの企画制作に携わる人材を育成するプログラム「やまぐちアートコミュニケータープログラム」を2021年度より開始。4年目となる2024年は、プログラム・ディレクターの三宅航太郎と山城大督により、プログラム全体とそれが展開される「まち」を架空の学校に見立て、学びと交流の時間と空間を創出しています。公募で集まった中学生からシニアまでの幅広い世代のメンバーとともに、アーティストとの作品制作や地域の中に新しい交流拠点をつくるプログラムなどを多数実施しています。

今回開催するARTIST in ARCADE vol.2：ひがしちか **生活と芸術と平和の店「LISTEN」**は、こうした取り組みから生み出された企画です。

プログラム・ディレクター

三宅航太郎 (みやけ・こうたろう)

1982年生まれ。鳥取県在住。アーティストとして活動したのち、2012年合同会社うかぶLLCを設立。カフェを併設した二つの宿を10年間運営。またグラフィックデザインをベースに、コミュニティのデザインやブランディングなど、県内外の文化的なプログラムに関わる。2022年、個人事務所「MAA」として独立。

プログラム・ディレクター

山城大督 (やましる・だいすけ)

京都市在住。映像の概念を空間やプロジェクトへ応用し、その場でしか体験できない《時間》を作品として展開する。東京都現代美術館、森美術館、あいちトリエンナーレ2013など全国各地で作品を発表。第23回文化庁メディア芸術祭審査委員会推薦作品受賞。京都芸術大学専任講師。

企画・制作

Twelve Inc.

美術家、映像作家の山城大督が代表を務め、アートマネージャーやビデオグラファーからなるアーツプロダクション。京都府を拠点に、全国各地で映像制作やジャンルレスなアートプロジェクトの企画制作・アートプロデュースをおこなう。

10日間限定、対話のためのポップアップショップがオープン！



ARTIST in ARCADE vol.2のために制作されたコラージュ・パターン
制作：ひがしちか

「ARTIST in ARCADE」は、「架空の学校『アルスコーレ』」の参加メンバーが、一定の期間に渡りアーティストとともに街なかでのリサーチや制作を行い、その成果を発表するためのプログラムです。開催第二弾となる今回は、コラボレーターとしてクリエイターのひがしちかを迎え、山口市中心商店街の空き物件を活用し期間限定のポップアップショップを開設します。

やまぐちアートコミュニケータープログラム2024：架空の学校アルスコーレの実践コースの一つ、「LISTENコース」の参加者は「生活」、「芸術」、「平和」の3つのテーマをもとにひがしちかと丁寧な対話を重ねてきました。今回開設する、「**生活と芸術と平和の店 LISTEN**」は、これらのテーマにまつわる継続的な対話を街をゆく人々とともにおこなおうとする取り組みです。ポップアップショップでは、本企画のためにひがしちかが制作したコラージュ・パターンを用いて参加メンバーが制作した生活にまつわる日用品や雑貨を販売します。

また、会期中は「ARTIST in ARCADE」の第一弾として開催した梅田哲也+YCAMによる作品《タイムホン》の再展示やオープニング初日に行う、公開プログラム「オープンスコーレ2024」など、山口市中心商店街を舞台に複数の関連イベントを実施します。

街の一角が「アルス」と「スコーレ」に染まる10日間。対話を通じて街の声に耳を澄ましてみてください。

■ ひがしちか

1981年長崎県生まれ。2010年独学で傘を作り出し、日傘に直接絵を描き1点物の日傘屋としてCoci la elle（コシラエル）を立ち上げ、2022年夏に閉業。現在は画業を軸に垣根なく幅広く絵を描いている。3児の母。住まいとアトリエは標高1180Mの八ヶ岳の山麓にある。



photo: yoko ohata

開催概要

やまぐちアートコミュニケータープログラム2024: 架空の学校「アルスコレ」

ARTIST in ARCADE vol.2: ひがしちか 生活と芸術と平和の店「LISTEN」

2024年12月14日(土)～12月23日(月)

山口中心商店街(山口市道場門前1-3-1 吾妻屋ビル1階)

10:00～18:00

休場日: 火曜日、水曜日

入場無料

主催: 山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援: 山口市教育委員会

共同開発: YCAM InterLab

企画制作: 山口情報芸術センター[YCAM]、Twelve Inc.

第三期中心市街地活性化基本計画 アートでつなぐまちの活性化事業

関連イベント

やまぐちアートコミュニケータープログラム2024: 架空の学校
「アルスコレ」

オープンスコアレ2024

2024年12月14日(土) 10:00～15:00

山口市中心商店街(山口市中市町3-6 和楽の咲都)

参加無料 ※一部プログラム予約優先

- ・助成金プログラム「アルステップ」採択3組によるプレゼンテーション
- ・座談会「53人によるアルスコレの175日間」(定員: 50名)

同時開催イベント

Yamaguchi Seasonal 2024 Special LIVE

ONJQ (大友良英ニュージャズクインテット)

2024年12月14日(土) 17:00 開演

セントラル・コーヒー(山口県山口市中央1-4-6 パーク・アヴェ
ニュー1F)

※チケットの販売は終了しました

コロガルあそびのひゃっかてん2024

冬会期: 2024年11月30日(土)～2025年2月2日(日)

10:00～17:00

休場日: 毎週火・水曜日、年末年始(12月28日～1月3日)

山口井筒屋2階(山口市中市町3-3)

入場無料

対象年齢: 小学2年生以下(未就学児の入場は保護者の同伴が
必要です)

■ 申込方法

ウェブサイトからお申し込みください。

ウェブサイト:

www.ycam.jp

同時開催

Yamaguchi Seasonal 2024

坂本龍一+ YCAM

Forest Symphony

8月10日(土)～12月15日(日) 10:00～16:30

常栄寺(山口市宮野下2001-1)

Yamaguchi Seasonal 2024

大友良英+青山泰知+伊藤隆之

without records

7月20日(土)～12月15日(日) 10:00～18:00

山口情報芸術センター[YCAM]サテライトA